

令和6年度 文教委員会資料

(令和6年8月29日文教委員会追加提出資料)

【所管事務の調査（報告）】

令和5年度 公益財団法人 川崎市スポーツ協会「経営改善及び連携・活用に関する取組
評価」について

追加資料

令和5年度 公益財団法人 川崎市スポーツ協会 経営改善及び連携・活用に関する
取組評価シート正誤表

市 民 文 化 局

(令和6年8月30日)

令和6年8月29日（木）に報告しました文教委員会3（5）の資料のうち16ページに一部誤りがありましたので、正誤表を掲載いたします。

誤

法人(団体名)		公益財団法人川崎市スポーツ協会		所管課		市民文化局市民スポーツ室	
●法人情報							
(1)財務状況							
収支及び財産の状況(単位:千円)		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	
正味財産増減計算書	(一般正味財産増減の部)						
	経常収益		147,241	153,698	167,416		
	経常費用(事業費)		136,305	140,883	154,756		
	経常費用(管理費)		14,178	14,860	15,465		
	うち減価償却費		864	1,032	1,305		
	当期経常増減額		△3,241	△2,045	△2,805		
	経常外収益						
	経常外費用			150			
	税引前当期一般正味財産増減額		△3,241	△2,195	△2,805		
	当期一般正味財産増減額		△3,241	△2,195	△2,805		
(指定正味財産増減の部)							
当期指定正味財産増減額							
正味財産期末残高		162,920	160,725	157,920			
貸借対照表	総資産		186,357	175,296	170,792		
	流動資産		25,027	22,209	35,636		
	固定資産		161,330	153,087	135,156		
	総負債		23,437	14,571	12,871		
	流動負債		22,075	11,411	8,917		
	固定負債		1,362	3,159	3,955		
	正味財産		162,920	160,725	157,920		
	指定正味財産		109,850	109,850	109,850		
一般正味財産		53,070	50,875	48,070			
主たる勘定科目の状況(単位:千円)		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	
経常収益	管理運営収益＋事業参加料収益	88,539	85,917	99,776			
経常費用	委託費(事業費＋管理費)	42,402	42,162	54,103			
総資産	特定資産	49,032	39,032	19,325			
総負債	有利子負債(借入金＋社債等)	2,149	4,055	5,235			
本市の財政支出等(単位:千円)		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	
補助金		15,194	14,322	14,322			
負担金		12,628	20,924	26,622			
委託料		21,621	22,196	16,010			
指定管理料		31,133	30,295	29,699			
貸付金(年度末残高)							
損失補償・債務保証付債務(年度末残高)							
出捐金(年度末状況)		45,000	45,000	45,000			
(市出損率)		40.9%	40.9%	40.9%			
財務に関する指標		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	
流動比率(流動資産／流動負債)		113.4%	194.6%	399.7%			
有利子負債比率(有利子負債／正味財産)		1.3%	2.5%	3.3%			
経常収支比率(経常収益／経常費用)		97.8%	98.6%	98.4%			
正味財産比率(正味財産／総資産)		87.4%	91.7%	92.5%			
経常費用に占める市財政支出割合 (〔補助金＋負担金＋委託料＋指定管理料〕／経常費用)		53.5%	56.3%	50.9%			
経常収益に占める市財政支出割合 (〔補助金＋負担金＋委託料＋指定管理料〕／経常収益)		54.7%	57.1%	51.8%			
法人コメント				本市コメント			
現状認識		今後の取組の方向性		本市が今後法人に期待することなど			
新型コロナウイルスが5類感染症となり、その影響も落ち着き、概ね事業計画どおり実施することができました。 また、新たな収益を確保するため、スポーツフェスタ事業を受託するとともに、かわさき多摩川マラソン申込者数の増加、教室事業の参加者の増員や参加料の改定など収益の確保に努め、経常収益は昨年度より増加し167,416千円となりました。 一方で、昨年の物価高騰により、事業実施に係る委託料等の経費支出が増加するなどの要因もあり、経常費用も昨年度から増加し170,221千円となり、当期経常増減額は△2,805千円となりました。		新たな収益を確保するため、市の受託事業の獲得に引き続き取り組むとともに、各種教室事業について、満足度を高め、参加定員枠を増やすことで参加者を増加させてまいります。また、市制100周年記念事業である、かわさき多摩川マラソンの内容充実とともにPR等を強化し、参加者の増加に取り組み、収益増を図ります。 今後につきましては、各スポーツセンターなど施設の指定管理業務やスポーツ関係委託事業への参画に向けて、関係企業・団体などと情報共有をしつつ、新たな事業を受託できるよう、準備を進めてまいります。また、執行体制の見直しなど支出の削減に取り組めます。これらの取組により黒字化への転換を図ってまいります。		本法人は、市内の種別競技団体を統括し、共に本市スポーツ施策を実現する協働のパートナーとして非常に大きな役割を担っており、本法人が市と適切に情報を共有し、多様化する市民ニーズを的確に捉えながら、より一層のスポーツ活動の普及・振興に向けて継続して取り組んでいく必要があります。 そのためにも、経営の健全化に向けて、引き続きスポーツ事業及び施設管理運営の収益性を高め、自己収入の増加に努めるとともに、事業コストや人件費の削減を図ることで経営基盤を強化し、より安定した事業実施体制を構築することを期待します。			
(2)役員・職員の状況(令和6年7月1日現在)							
	常勤(人)			非常勤(人)			
	合計	(うち市派遣)	(うち市OB)	合計	(うち市在職)	(うち市OB)	
役員	1		1	11		1	
職員	4		0	7		4	
【備考】							
●総役員に占める本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過していることについての法人の見解							
・理由							
・今後の方向性							

正

法人(団体名)		公益財団法人川崎市スポーツ協会		所管課		市民文化局市民スポーツ室	
●法人情報							
(1)財務状況							
収支及び財産の状況(単位:千円)		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	
正味財産増減計算書	(一般正味財産増減の部)						
	経常収益		147,241	153,698	167,416		
	経常費用(事業費)		136,305	140,883	154,756		
	経常費用(管理費)		14,178	14,860	15,465		
	うち減価償却費		864	1,032	1,305		
	当期経常増減額		△3,241	△2,045	△2,805		
	経常外収益						
	経常外費用			150			
	税引前当期一般正味財産増減額		△3,241	△2,195	△2,805		
	当期一般正味財産増減額		△3,241	△2,195	△2,805		
(指定正味財産増減の部)							
当期指定正味財産増減額							
正味財産期末残高		162,920	160,725	157,920			
貸借対照表	総資産		186,357	175,296	170,792		
	流動資産		25,027	22,209	35,636		
	固定資産		161,330	153,087	135,156		
	総負債		23,437	14,571	12,871		
	流動負債		22,075	11,411	8,917		
	固定負債		1,362	3,159	3,955		
	正味財産		162,920	160,725	157,920		
	指定正味財産		109,850	109,850	109,850		
一般正味財産		53,070	50,875	48,070			
主たる勘定科目の状況(単位:千円)		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	
経常収益	管理運営収益+事業参加料収益	88,539	85,917	99,776			
経常費用	委託費(事業費+管理費)	42,402	42,162	54,103			
総資産	特定資産	49,032	39,032	19,325			
総負債	有利子負債(借入金+社債等)	2,149	4,055	5,235			
本市の財政支出等(単位:千円)		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	
補助金		15,194	14,322	14,322			
負担金		12,628	20,924	26,622			
委託料		21,621	22,196	16,010			
指定管理料		31,133	30,295	29,699			
貸付金(年度末残高)							
損失補償・債務保証付債権(年度末残高)							
出捐金(年度末状況)		45,000	45,000	45,000			
(市出損率)		40.9%	40.9%	40.9%			
財務に関する指標		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	
流動比率(流動資産/流動負債)		113.4%	194.6%	399.7%			
有利子負債比率(有利子負債/正味財産)		1.3%	2.5%	3.3%			
経常収支比率(経常収益/経常費用)		97.8%	98.6%	98.4%			
正味財産比率(正味財産/総資産)		87.4%	91.7%	92.5%			
経常費用に占める市財政支出割合 (〔補助金+負担金+委託料+指定管理料〕/経常費用)		53.5%	56.3%	50.9%			
経常収益に占める市財政支出割合 (〔補助金+負担金+委託料+指定管理料〕/経常収益)		54.7%	57.1%	51.8%			
法人コメント				本市コメント			
現状認識		今後の取組の方向性		本市が今後法人に期待することなど			
新型コロナウイルスが5類感染症となり、その影響も落ち着き、概ね事業計画どおり実施することができました。 また、新たな収益を確保するため、スポーツフェスタ事業を受託するとともに、かわさき多摩川マラソン申込者数の増加、教室事業の参加者の増員や参加料の改定など収益の確保に努め、経常収益は昨年度より増加し167,416千円となりました。 一方で、昨今の物価高騰により、事業実施に係る委託料等の経費支出が増加するなどの要因もあり、経常費用も昨年度から増加し170,221千円となり、当期経常増減額は△2,805千円となりました。		新たな収益を確保するため、市の受託事業の獲得に引き続き取り組むとともに、各種教室事業について、満足度を高め、参加定員枠を増やすことで参加者を増加させてまいります。また、市制100周年記念事業である、かわさき多摩川マラソンの内容充実とともにPR等を強化し、参加者の増加に取り組み、収益増を図ります。 今後につきましても、各スポーツセンターなど施設の指定管理業務やスポーツ関係委託事業への参画に向けて、関係企業・団体などと情報共有をしつつ、新たな事業を受託できるよう、準備を進めてまいります。また、執行体制の見直しなど支出の削減に取り組めます。これらの取組により黒字化への転換を図ってまいります。		本法人は、市内の種別競技団体を統括し、共に本市スポーツ施策を実現する協働のパートナーとして非常に大きな役割を担っており、本法人が市と適切に情報を共有し、多様化する市民ニーズを的確に捉えながら、より一層のスポーツ活動の普及・振興に向けて継続して取り組んでいく必要があります。 そのためにも、経営の健全化に向けて、引き続きスポーツ事業及び施設管理運営の収益性を高め、自己収入の増加に努めるとともに、事業コストや人件費の削減を図ることで経営基盤を強化し、より安定した事業実施体制を構築することを期待します。			
(2)役員・職員の状況(令和6年7月1日現在)							
	常勤(人)			非常勤(人)			
	合計	(うち市派遣)	(うち市OB)	合計	(うち市在職)	(うち市OB)	
役員	1	0	1	11	0	1	
職員	4	0	0	7	0	4	
【備考】							
●総役員に占める本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過していることについての法人の見解 ・理由 ・今後の方向性							